



読書の秋です。みなさんが最近読んだ本は何ですか？ ぜひ私に教えてほしいです。今月も、司書の渾身のおすすめ本を揃えましたので、どうかみなさんに素敵な本との出会いがありますように。。。



- キノの旅① 時雨沢恵一(1巻だけありませんでした。半年くらい注文し続けてやっと入ってきました!)
- 凧の弦音 我孫子武丸(弓道・ミステリー・青春小説)
- 修学旅行で仲良くないグループに入りました 隠木 鶯(BL小説です)
- やる気が出る脳〜ぐうたらな自分を変える教科書 加藤俊徳(表紙のパンダが可愛いよ)
- 証言イチロー。(祝日米殿堂入り!! ヒットを打った数でギネス記録を持っています)
- 魔女の館の殺人 三日市 零(謎解きゲームに参加したら本物の殺人事件が起こってしまいました)
- 未来 湊かなえ(この著者の作品の中では、中学生のみなさんには読みやすいかも)
- 中学生の語彙力アップ1700 (私も語彙力ほしい)



☺️図書室には、学習のヒントになる本がたくさん!!
 定期テスト、受験勉強、普段の授業に塾...
 いつも頭ぱんぱんの皆さんを応援します!!
 「勉強がおもしろい☺️」と思える本を揃えました。

POP づくり募集中です

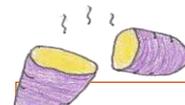
みなさんのおすすめの本をぜひご紹介ください。
 (詳細は別紙↓を配布します)

蔵書点検ふたび!

12/8(月)から図書室は
お休みしますよ~



例→



読書の秋じゃだめですか?



今月のおすすめ本は、科学者たちが書いた本!

科学者というと、なんか難しいこと書いてそう...ってイメージがあるかもしれないけど、実は読みやすさは天下一品!! 面白すぎて一気に読みでしちゃいます☺️

●『シン読解力』新井紀子

数学嫌いだった著者が教科書の読み方を教わり、文学少女から理系女子に転身! 教科書の内容を理解するには、ちゃんとしたスキルがあること、決してあなたに読解力がないせいじゃない! と伝える渾身の一冊!

●『僕には鳥の言葉がわかる』鈴木俊貴

朗報です!!これからイヌ語、ネコ語など世界中の様々な動物たちの言葉が理解できる時代がやってきます! 「人間以外の動物は言葉をしゃべらない」と決めつけられてきた常識を覆し、シジウカラが言葉を話し、ジェスチャーまでもすることを証明した著者の観察と実験とそしてひらめきのオンパレードが詰まった本です。「動物言語学」という新しい領域を切り拓きました。

●『チバニアン誕生~方位磁針のN極が南をさす時代へ』岡田 誠

2020年1月に千葉の名が世界中に知れ渡りました。千葉県市原市の約77万年前の地層に磁場が逆転した痕跡があり、国際的な地層区分として“チバニアン”と命名されました。科学者たちが幼い頃に芽生えた「なぜ?」を追求する気持ちを忘れず研究を続け、イタリヤとの競争に打ち勝ち、偉業を成し遂げた熱い物語です!!



おまけのまんが(司書と中3息子の日常) vol.10

